

日本原子力発電 東海第二発電所の水平展開実施計画案

I 柏崎刈羽原子力発電所1号機D/Gと同一メーカー製のD/G

	事業者	プラント	実施内容	2020年度				2021年度				2022年度				2023年度			
				1Q	2Q	3Q	4Q												
変更前	日本原子力発電	東海第二C	②																
		東海第二D																	
		東海第二H																	
変更後	日本原子力発電	東海第二C	②																
		東海第二D																	
		東海第二H																	

※1 上記工程は現時点での予定であり、今後、他作業との調整、プラント再稼働・廃炉方針の変更などにより変更となる可能性があります。

※2 上記工程には過給機以外の機器点検や付帯作業は含んでおりません。

実施内容② 計画的に同様構造のD/G過給機もタービンブレードレーシングワイヤ孔の位置測定を行い、隣り合うブレード孔位置の差が一定の基準を逸脱しているものは、タービンブレードを新しいものに交換する。

<変更理由>

他工事との工程調整結果により、D/G隔離期間の変更が必要となったため。

東海第二発電所 D/G過給機の水平展開実施計画変更について

1. 計画変更理由について

柏崎1号機D/G(B)過給機軸固着事象を受け、東海第二発電所D/G過給機の水平展開を機関本体の点検に合わせて実施する予定としている。

今般、他作業との調整のため定期点検実施時期を見直したことにより、東海第二発電所D/G 2D及びHPCSの過給機の水平展開時期を変更する。

2. 過給機への影響について

東海第二発電所のD/G過給機は、過去にタービンブレードの取外し・再取付けを実施していないため、柏崎と同様の事象は発生しないと推定しているが、今後の継続使用に万全を期すため、念のため計画的にワイヤ孔の位置測定を行う予定としていたものであり、今回の実施時期変更による過給機への影響はない。

以上